目次

[●2. GitおよびGitHubを利用するメリットと課題整理 2](#_Toc429137675)

[**●2.1** **GitおよびGitHubを利用のメリットと課題整理** 2](#_Toc429137676)

[●2.1.1 GitおよびGitHubのメリット 2](#_Toc429137677)

[●2.1.2 GitおよびGitHubを利用する際の課題 2](#_Toc429137678)

# GitおよびGitHubを利用するメリットと課題整理

## **GitおよびGitHubを利用のメリットと課題整理**

本解説書ではGitおよびGitHubを利用した文書管理についてバージョン管理システムに初めて触れられる方にもわかりやすいことを心がけて解説を行いました。

最後にGitおよびGitHubのメリットと課題についてまとめを行います。

### GitおよびGitHubのメリット

ファイル名等で区別する従来の変更履歴管理に対するGitおよびGitHubを利用した文書の変更履歴管理のメリットとして下記を挙げることができます。

* 改変の権限管理と交通整理がシステム的に行われるので改変事項の消失が発生しない。
* 改変履歴が明確に保持される公開されるため不正な変更が行われる余地がない。
* Office文書は改変個所を視覚的に確認することができる。
* GitHubを介してパブリックなインターネット経由で文書管理が行われるため、多数の改変者の広いネットワークが構築でき、文書の内容が精錬されるスピードが速くなる。

### GitおよびGitHubを利用する際の課題

* 文書管理の運用フローを明確に定め、遵守する必要がある。（前項参照）
* ForkおよびPull Requestを利用した変更差分反映についてはGitおよびGitHubの概念を理解した上で利用する必要があるので改変者にある程度のスキルが必要となる。
* 誤操作でエラーが発生した際のリカバリーについてGitおよびGitHubの概念を理解した上で利用する必要があるので改変者にある程度のスキルが必要となる。